

持続可能な社会を目指して

SDGsワークショップを開催

★環境推進課 ☎ 25- 1 2 4 9

〈子ども向け〉

日産わくわくエコスクール ～地球環境を学び、環境に優しい電気自動車の仕組みを学ぼう！～

日時 6月26日(日) ①午前10時～11時、②午後1時～2時

※①②のいずれかを選択

会場 本庄南公民館

講師 日産自動車(株)社員

対象 小学生とその保護者(3年生以下は保護者同伴)

定員 各20名(先着順)
※保護者は定員に含みません。

費用 無料

申込 6月15日(水)から電話または直接環境推進課へ



〈大人向け〉

電気自動車で本庄市を住みやすく安全なまちへ ～電気自動車の環境性能や災害時の電力供給能力を分かりやすくご説明します～

日時 6月26日(日) 午前11時～12時

会場 本庄南公民館

講師 日産自動車(株)社員

対象 普通自動車運転免許をお持ちの方

定員 20名(先着順)

費用 無料

申込 6月15日(水)から電話または直接環境推進課へ



市HP

未来のために身近なところから

マイボトル・マイカップでごみ減量

★環境推進課 ☎ 25- 1 1 7 2

夏に向け、日に日に気温が高くなり、水分補給が欠かせない時期になりました。そんな水分補給のお供にマイボトル(水筒)・マイカップを使いましょう。飲み物の購入費も抑えられて、ごみの減量、更にはCO₂排出量の削減になります。

自分好みのマイボトル・マイカップを通して、未来の地球環境について考えてみませんか。

※マイボトルは、家に持ち帰ったら、よく洗ってしっかり乾かしましょう。詳しくは、市HPをご覧ください。



市HP



家庭ごみの削減を補助

生ごみ処理容器等設置費補助金

★環境推進課 ☎ 25- 1 1 7 2

市の1人1日当たりのごみの排出量は、埼玉県内の平均を大きく上回っている状況です。そこで、ごみの減量化対策の一環として、家庭から出る生ごみや剪定枝等の減量化及び資源化を推進するため、下表のとおり対象機器の購入費用の一部を予算の範囲内で補助します。

対象機器と主な仕様	補助率(上限額)
生ごみ処理容器 生ごみの堆肥化または減量化を目的として製造された容器	購入金額の2分の1(5,000円)
電動式生ごみ処理機 電力を利用して生ごみの堆肥化または減量化を行うことができる機械(破碎処理型を除く)	購入金額の2分の1(30,000円)
剪定枝等破碎機 (ガーデンシュレッダー) 動力を利用して庭木の剪定枝、落ち葉等を細分化する機械	購入金額の2分の1(30,000円)

申請方法 対象機器の購入後3か月以内に次の書類を提出

- ①申請書類
- ②領収書(写しも可)
- ③設置した状況がわかる写真

※申請書類は、環境推進課(市役所4階)、支所環境産業課(アスパアこだま2階)及び市HPで配付

【購入をご検討の方へ】

補助金の交付は先着順です。予算額に達し次第受付は終了するため、事前にご相談ください。

また、購入予定の機器が補助対象になるか等の相談も受け付けています。



市HP

集団資源回収予定表 <回収品目は古紙類・缶類です>

回収場所	日程	時間	問合せ先
アスパアこだま	6月5日(日) 7月3日(日)	午前9時～11時	ハートtoハート(佐久間さんち) ☎22-9300
市役所	6月19日(日)	午前9時～午後1時	佐久間さんち☎22-9300
本庄南公民館 ※布類回収も実施	6月11日(土)	午前9時～11時	ポノポノ☎23-2195
就労継続支援B型事業所 「佐久間さんち」(本庄高校北側)	随時受付	随時受付	ポノポノ☎23-2195

※天候等の理由で変更になる場合もありますので、各団体にご確認ください。

■令和4年3月分のごみの量(可燃・不燃・有害・粗大)

家庭系ごみ排出量 1,652.80t 1人1日当たりのごみ排出量 約687g 前年同月比 -42g (-5.76%)

事業系ごみ排出量 634.74t 1人1日当たりのごみ排出量 約264g 前年同月比 -32g (-10.81%)

埼玉県の平均に比べ、家庭系のごみの排出量が多い状況にあります。生ごみの水切りや資源物の分別に加えて、家庭での食品ロス対策等を実践するなど、ごみの減量化・資源化に更なるご協力をお願いします。

※埼玉県内の1人1日当たりのごみ排出量は家庭系ごみが528g、事業系ごみが201g(令和元年度実績)